

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	成人援助論 I (急性期看護)	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年	学期及び曜時限	後期	教室名	2年生教室
担 当 教 員	岡本智子 中井京子	実務経験とその関連資格	医療施設にて看護師として勤務していた。		

《授業科目における学習内容》

急激に病態が破綻し、身体的、精神的、社会的三側面に焦点をあて、健康レベルを著しく低下して生命の危機状態にある人の看護を包括的に学ぶ。手術療法および集中治療を受ける患者や家族に対し、看護者と患者の人間関係を基盤にして問題解決のアプローチをして生体の変化家庭にあわせた成長・発達・適応へ向けての看護を実践する能力を学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

定期試験 100%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

成人看護学 急性期看護 I・急性期看護 II (南江堂)

成人看護学 成人看護技術(南江堂)

成人看護学 成人看護技術

《授業外における学習方法》

授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習を行うこと。

《履修に当たっての留意点》

病態と看護を関連しながら、根拠とは何か? 成人期の発達段階や家族の思いに対する思いなどを考えて段階を積み上げていってください

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回 講義形式	授業を通じての到達目標	健康状態が急激に変化し生命の危機的状況にある人の身体的状況とその回復過程の特徴が理解できる。	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	ガイダンス 急性期看護とは:岡本		
第2回 講義形式	授業を通じての到達目標	手術期における看護の役割が理解できる。	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	周手術期の看護 ①:岡本		
第3回 講義形式	授業を通じての到達目標	手術期における看護の役割が理解できる。	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	周手術期の看護 ②:岡本		
第4回 講義形式	授業を通じての到達目標	消化管の手術を受ける患者の看護が理解できる。	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	消化管の手術を受ける患者の看護①:岡本		
第5回 講義形式	授業を通じての到達目標	消化管の手術を受ける患者の看護が理解できる。	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	消化管の手術を受ける患者の看護②:岡本		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回 講義形式	授業を通じての到達目標	救急医療・集中医療について理解し患者の身体的・心理的・社会的特徴を理解し、看護の役割を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	救急医療・集中治療における看護①:岡本		
第7回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	救急医療・集中医療について理解し患者の身体的・心理的・社会的特徴を理解し、看護の役割を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	救急医療・集中治療における看護②:岡本		
第8回 講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系疾患患者の看護が理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	循環器系疾患患者の看護①:岡本		
第9回 講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系疾患患者の看護が理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	循環器系疾患患者の看護②:岡本		
第10回 講義形式	授業を通じての到達目標	循環器の手術を受ける患者の看護生活機能と生活機能障害リハビリテーションを必要とする人の看護が理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	循環器系疾患患者の看護③:岡本		
第11回 演習形式	授業を通じての到達目標	甲状腺の手術を受ける患者の看護生活機能と生活機能障害リハビリテーションを必要とする人の看護が理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	甲状腺の手術を受ける患者の看護生活機能と生活機能障害リハビリテーションを必要とする人の看護:岡本		
第12回 講義形式	授業を通じての到達目標	乳腺の手術を受ける患者の看護生活機能と生活機能障害リハビリテーションを必要とする人の看護が理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	乳腺の手術を受ける患者の看護生活機能と生活機能障害リハビリテーションを必要とする人の看護:岡本		
第13回 講義形式	授業を通じての到達目標	女性生殖器の手術を受ける患者の看護生活機能と生活機能障害・リハビリテーションを必要とする人の看護が理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	女性生殖器の手術を受ける患者の看護生活機能と生活機能障害・リハビリテーションを必要とする人の看護:中井		
第14回 講義形式	授業を通じての到達目標	脳神経系疾患患者の患者の看護が理解できる。	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	脳神経系疾患患者の患者の看護:岡本		
第15回 講義形式	授業を通じての到達目標	脳神経系疾患患者の患者の看護が理解できる。	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
	各コマにおける授業予定	脳神経系疾患患者の患者の看護:岡本		